（別紙4（2））

事業所名　グループホーム敬和苑

作成日：　平成　24年　　1月　12日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	スプリンクラーや防災カーテンを設置し、防火設備だけでなく災害チェックシートを記入し有事の際の避難経路の確保、連絡体制を整えている。年2回消防署員の立会いの下、避難訓練を職員のみで行っている。	今後はより一層、確実な避難誘導ができるよう職員と利用者が一緒に訓練し、防火意識を高める。	年2回の避難訓練時に職員と利用者が一緒に訓練を行う。	12ヶ月
2	8	管理者・職員は法人での勉強会等で権利擁護に関する理解はできている。資料は玄関に準備し、家族より相談があった場合パンフレット等を渡して相談に対応している。運営推進会議でも説明を行っているが参加者の一部の家族のみの説明になっている。	成年後見制度を活用されるためだけに説明するのでなく、一般的に知られていない制度の情報の提供する場として、説明・アドバイスを行う。	利用者入所時や必要に応じて、家族にパンフレットの配布や、利用できる制度などの情報を提供・アドバイスを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
注）完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。